

CSR活動公開セミナー

「森林とSDGs時代のCSR活動」

京都議定書発効の地、京都では、その豊かな歴史や環境を支えてきた森林を府民ぐるみで守り育てる取組である「京都モデルフォレスト運動」に40を超える企業等が参画し、森林整備への資金提供だけでなく社員自らが活動に参加されています。

また、2015年の国連サミットでは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」が採択され、地球規模での持続可能な社会づくりへの関心がさらに高まっております。

こうした中、京都モデルフォレスト協会では、企業による生物多様性や森林の保全をはじめとしたこれからのCSR活動の展開について考える公開セミナーを開催いたします。

講師

足立直樹氏

株式会社レスポンスアビリティ代表取締役



企業と生物多様性イニシアティブ (JBIB) 理事・事務局長、環境経営学会顧問、BBOP (The Business and Biodiversity Offsets Program) アドバイザリーグループ・メンバー、サステナビリティ日本フォーラム 評議員、日本エシカル推進協議会理事など。他に環境省経済社会における生物多様性の保全等の促進に関する検討会、生物多様性企業活動ガイドライン検討会、農林水産省農林水産分野における生物多様性保全推進調査事業検討会等委員

日時

平成30年2月7日(水) 午後1時30分～

開場：午後1時／終了：4時(予定)

場所

京都リサーチパーク「バンケットホール」

(西地区4号館B1F: 地図裏面)

概要

【第一部 講演】 演題「企業が守って活かす森林の価値」

講師：(株)レスポンスアビリティ 足立直樹氏

【第二部 事例発表】 京都モデルフォレスト運動参画企業による実践事例報告

●エスベック株式会社、エスベックミック株式会社

●三洋化成工業株式会社

【第三部 交流会】 参加者による意見交換(希望者のみ。有料)

申込

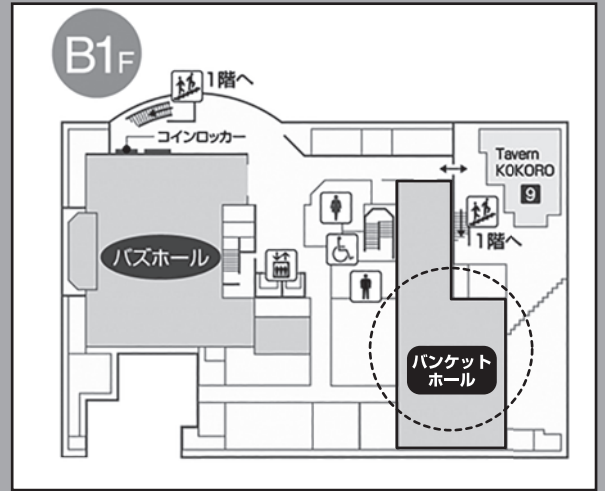
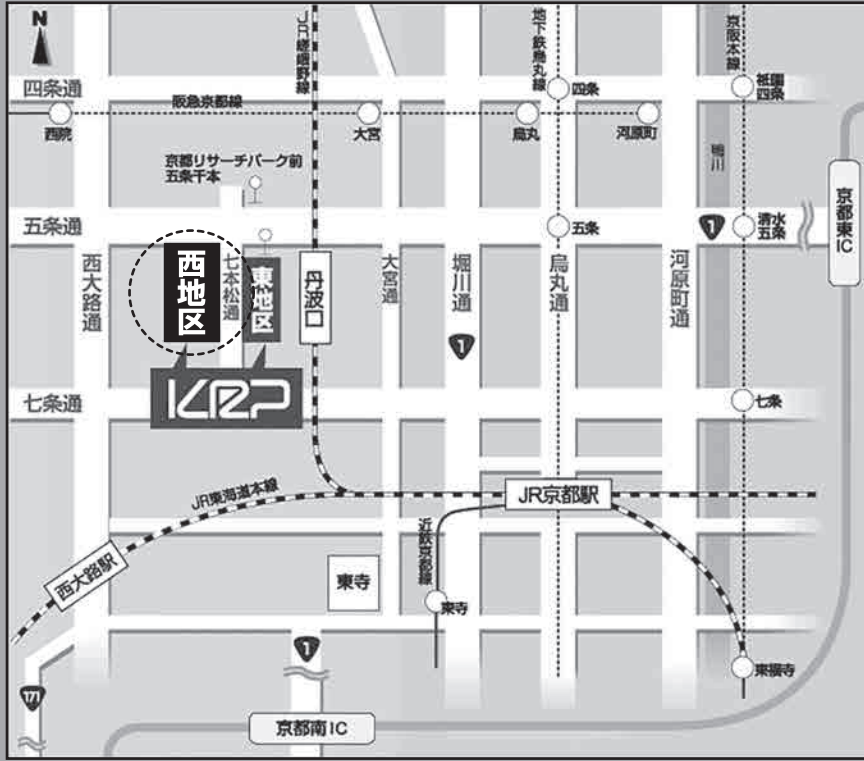
裏面様式によりお申込みください(当日参加も可能ですが立ち見でのご案内となる可能性があります)

後援：京都府、近畿中国森林管理局、公益社団法人国土緑化推進機構、一般社団法人企業と生物多様性イニシアティブ (JBIB) 京都商工会議所、京都CSR推進協議会、KES環境機構、京のアジェンダ21(予定含む)

本事業は国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」の助成を受け実施しています



会場アクセス



※会場へは公共交通機関のご利用にご協力ください

お申し込み用紙

送信先 075-823-0170 (このままご送信ください)

info@kyoto-modelforest.jp

※web サイトからもお申込みいただけます

ご所属 (企業・団体名)	部署名	お名前	交流会 1週間前まで/先着順 ※お申込多数の場合、ご希望に添えない場合がございます。ご了承ください。
			参加 ・ 不参加
			参加 ・ 不参加
			参加 ・ 不参加
			参加 ・ 不参加
			参加 ・ 不参加
			参加 ・ 不参加

※セミナー（交流会除く）へは事前申込なしでもご参加いただけますが、立ち見でののご案内となる場合がございます。
 ※交流会ご参加の場合、参加費お一人様 1,000 円を当日申し受けます（協会会員（※友の会除く）は無料）。

代表者ご連絡先

お名前	電話	Eメール
	()	@